

投 稿 規 程

1. 本誌はアジア英語に関連したテーマについて、研究論文、調査報告、書評、エッセイ等を掲載する。
2. 本誌に投稿できるものは次のとおりとする。
 - (1) 日本「アジア英語」学会の会員
 - (2) 上記以外の者で、編集委員会が特に委嘱した者
3. 本誌の言語は日本語と英語とする。
4. 原稿提出は電子メールの添付ファイルによる。氏名・所属を記入するファイル、及び氏名・所属を記入しないファイル、の両方を提出する。
5. 原稿の分量は研究論文・調査報告等の場合、400字詰原稿用紙40枚（B5用紙20枚）相当、書評・エッセイ等の場合は、同10枚（B5用紙5枚）相当とする。
6. 書式の詳細は次のとおりとする。（ホームページに掲載されているテンプレートを使用すること。）
 - (1) PC およびソフト：Windows、Microsoft Word を使用
 - (2) 用紙：B5 横書き
 - (3) フォント：和文は「MS 明朝」、英文は century を使用
 - (4) ポイント：10.5 ポイント
 - (5) 書式設定：和文は1行に40字、英文は1行80 letters とし、1ページ30行。余白は上23 mm、下20 mm、左17 mm、右17 mm とする。
 - (6) タイトル、氏名等：論文タイトル・氏名・所属の順にそれぞれ独立した行でセンタリングして書く。また、日本語論文には英語によるタイトル・氏名・所属を、英語原稿には日本語によるタイトル・氏名・所属を別紙に書いて提出する。
 - (7) 注・参考文献：基本的には最新版のAPAの書式に従う。
注は本文末に、参考文献は注の後ろにつける。
 - (8) アブストラクト：日本語原稿には英語によるアブストラクトを、英語原稿には日本語によるアブストラクトを作成し、タイトル・氏名・所属の後に置く。分量は英語の場合は200語以内、日本語の場合は600字以内とする。
 - (9) キーワード：アブストラクトの次に、6語以内でキーワードを記す。キーワード

は日本語と英語で書く。

7. 編集委員会は投稿論文等の査読の依頼を行い、査読者の評価に基づいて掲載の諾否を決定する。
8. 掲載された寄稿物（論文、調査報告、書評、巻頭言、エッセイ他）を電子化して公開する権利は、日本「アジア英語」学会が有するものとする。日本「アジア英語」学会は寄稿物を電子化して公開する権利を、刊行後 1 年間は独占的に有するものとする。ただし刊行から 1 年を経過した後には、執筆者は電子媒体へ転載を日本「アジア英語」学会の許可を得て行うことができる。
9. 投稿の締め切りは毎年 3 月末日とする。なお、投稿原稿はひとつの号につき、1 本のみとする。

【問い合わせ先・原稿送付先】

日本「アジア英語」学会のウェブサイトで、紀要に関するページをご覧ください。問い合わせ先及び原稿送付先の電子メールアドレスを記載しております。

(https://www.jafae.org/asian_english_studies.html)

以 上